

2020 74Daijuro クラス車両規則

1. 参加車両について

参加車両はデルタ・エンタープライズ製「スーパーミニバイク 74Daijuro」です。

ライダーの装備重量（ヘルメットなど装備込みの体重）が35kg以上の場合はデルタ・エンタープライズ製・ハーフ・エンジン（50cc）の使用が認められます。その際レザースーツなどの装備におもりを取り付けて重量を増加させることは認められません。

2. 部品交換について

オプションパーツを含めデルタ・エンタープライズが販売している部品の交換は認められます。

3. 部品変更について

次の部品については変更が認められます。

【エンジン関係】

- ・キャブレターのメインジェット
- ・エキスパートクラスは15φOPキャブレターの使用が認められる。
- ・バンビーノクラス、フレッシュマンクラスは、新車に標準装備の13φキャブレターに限る。

※2017年より新車には13φキャブレターが採用されています。フレーム No,1006以降

【車体関係】

- ・スプロケット及びチェーン
- ・ハンドル、グリップ
- ・ステップ
- ・クロスメンバースタットボルトへのワッシャー・カラー追加（3mm以内）

【その他全般】

- ・ボルト・ナット類（ただしアルミ製およびチタン製は使用できません）

上記以外の部品については、変更・追加・取り外し・加工（切る・貼る・削る）など一切認められません。

判断が難しい場合にはあらかじめ主催者に確認することをおすすめします。

4. ゼッケンについて

レースで使用するゼッケンは黒ベース白文字でフロントカウルの中央に取り付けてください。

字体はゴシック体を推奨し、これに近似した字体のみ使用できます。

5. その他

磨耗限度を越えたタイヤの使用、使用限度を超えた部品の使用、安全なスペースを確保できないハンドル角度、突起物など主催者が危険と判断した状態のまま走行することはできません。

※車両規則に違反した場合のペナルティーおよび主催者の権限については各主催者が定める大会規則に準じます。

2019 DAIJIRO CUP 車両規則 変更点について

数年前より 74Daijro STD エンジン(40cc)が、ブランド名変更により「シリンダー」のネームレリーフが、EC04E から makita のブランドロゴに変更になっています。性能にかかわる仕様変更ではありませんが、すでにデルタ・エンタープライズでも、旧ロビン製の「EC04E」が表示してあるシリンダーの取り扱いはありません。

これを機に DAIJIRO CUP では、2019 年の開幕戦より旧ロビン製のシリンダーを公認パーツから除外し、使用ができなくなります。2019 年からは「makita」ロゴが記載されてるシリンダーを使用してください。

※シリンダー以外の構成パーツ（ピストン、リング等）の変更はありません。

※ハーフエンジン（50cc）エンジンの変更はありません。



<DAIJIRO CUP 車両規則について>

このたびの変更を受けて、DAIJIRO CUP につきましては車両規則を見直し、旧口ビン製シリンダーが誰でも入手できる環境ではなくなったことから 2019 年度の大治郎カップ開幕戦より、74daijiroSTD エンジンのシリンダーを、マキタ製シリンダーに統一、旧口ビン製シリンダーは使用禁止とさせていただきます。

2019 年 74Daijiro クラス車両規則

現在旧口ビン製シリンダーをお持ちのお客様には誠に恐縮ですが、なにとぞご理解いただきますようお願いいたします。

※DAIJIRO CUP 以外の 74Daijiro 車両規則につきましては各イベント主催者にご確認ください。

Copyright(C)2019 DELTA ENTERPRISE. All rights reserved.